

設計革新セミナーの開催のご案内

第493回（2018年10月度）例会

主催：東京設計管理研究会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当研究会に対しまして、格別のご支援を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、標記のセミナーを下記要領にて開催致しますので、ご多忙のことと存じますがご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。

なお、今回、セミナーへの出欠の確認をさせていただきますので、出欠につきましては電子メールにて [10月5日（金）必着](mailto:m-yoshi@cogaku.co.jp)で、担当幹事吉川（m-yoshi@cogaku.co.jp）まで、ご連絡のほどよろしくお願いたします。

敬具

記

1. 日時 : 2018年10月10日（水）14:00～17:00

2. 開催場所 : 株式会社構造計画研究所 本所新館
TEL 03-5342-1051 FAX 03-5342-1222
〒164-0011 東京都中野区中央 4-5-3
本所新館 地下1F。

（以下マップ）

<http://www.kke.co.jp/corporate/map/tokyo2.html>

東京メトロ 丸ノ内線 「新中野」駅 1番,2番出口より徒歩約1分

会場ご担当：株式会社構造計画研究所 SBD営業部
森光寛様 03-5342-1051

3. 設計革新セミナープログラム；

(1) 会長挨拶 (14:00～14:10)

(2) 主催者ご挨拶： (14:10～14:15)

株式会社構造計画研究所 SBD営業部
森光寛様

(3) 発表（テーマ：） (14:15～15:30)

・ 発表者：株式会社構造計画研究所 SBD営業部 森光寛

・ 発表内容： 「設計者CAEのこれまでとこれから」

私たち構造計画研究所 SBD営業部では20年にわたり設計者CAEの販売とサポートに従事してきました。おかげさまで構造解析・流体解析のツールを中心に現在数千のお客様をサポートしています。部品単品の線形静解析から始まり現在は製造現場の複雑な物理現象にも踏み

込めるようになった CAE ツール群のこれまでと、より大規模な計算を可能にする技術や最適化ツールとの連携を取り込んでいる現在の姿をご紹介します。また設計における技術計算の道具として今後どのような変化をしていくと設計者の皆さんにとって価値のある道具となるのか意見交換させていただきたいと考えています。

《 休 憩 》 (15:30～15:45)

(4) 発表 (テーマ) (15:45～16:50)

各部会ディスカッション

「本年度のまとめと来年度の計画」

本年度の活動を振り返り、来年度の計画についてテーマ設定や討論の方法等、意見交換をすることとする。

設計手法研究部会

設計管理研究部会

教育研究部会

広報部会

4. 懇親会 (17:00～19:00)

★有志参加による懇親会予定(有料 4,000 円)

秋のおすすめ鍋付、飲み放題コースです。

ご出席が可能な会員の皆様は是非ご参加ください。

⇒ セミナー参加連絡の際、懇親会の出欠もご一報ください。

あぶ家

東京都中野区中央 4-4-1 新中野駅から 22m

<https://tabelog.com/tokyo/A1319/A131902/13074328/>

場所地図

<https://tabelog.com/tokyo/A1319/A131902/13074328/dtmap/>

【10 月度担当幹事】

; 株式会社工学研究社 教育ソリューションG 吉川雅之

080-3525-8513 (携帯番号)